

新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
新横浜出張所発行
電話045-476-5003
2013年01月21日【第34号】

鶴見川流域センター屋上から撮影



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

京浜河川事務所 新横浜出張所長の上林でございます。

鶴見川の末吉橋（川崎市幸区小倉、横浜市鶴見区上末吉）から第三京浜橋梁（横浜市都筑区川向町、港北区小机町）および矢上川1.8 km、早淵川1.6 km、鳥山川1.9 kmの範囲の管理を担当しています。

職員、委託者で河川の工事監督、河川管理等を行っております。

今年もよろしくお願ひします。



一昨年3月11日の東日本大震災が起こってからは、特に防災、減災を目指した工事などが多くなっています。

鶴見川でも堤防の補強工事や防災船着場の施工等が行われています。また、河川敷道路は、災害時でも大型車両が走れるようにと橋梁下の桁下高が低いところを一定の高さまで通れるように、原地盤を掘り下げる工事も行っています。

また、鶴見川の支川、矢上川、早淵川、鳥山川は短時間で水位上昇しやすい河川です。今年は、洪水の流れの支障となっている河川内の樹木を少し減らして行きたいと考えています。

洪水や地震・津波対策として、海拔高や洪水関係の水位表示など見える対策も検討して行きます。今年もよろしくお願ひします。



2012年の新横浜出張所の10大(重大)ニュース

1. 流域センターの来館者15万人達成

3月31日に流域センター長（代理：副センター長）から15万目の認定証の授与が、鶴見川応援団長から記念品の贈呈が行われました。



2. 鶴見川遊水地に遊具広場が完成

遊水地内の新横浜公園に『遊具広場』が7月に完成しました。土日祭日は、多くの子ども達が訪れています。

順位	項目	概要
3	鶴見川遊水地に10回目の越流	5月3日、前線による豪雨のため鶴見川が増水し、遊水地へ流入しました。
4	土壤無害化処理が2月からスタート	遊水地内に保管されていたPCBを含む異物混入土の無害化処理を、2月にスタートさせました。PCBの処理は、全国的に注目を集め約600名の方が見えています。
5	横浜環状北線の工事が進む	一昨年（H23.5）、鶴見川の下をシールドで通過しましたが、高架部分ではトラス橋の組み立てが進んでいます。
6	防災情報講座が始まりました	河川情報の有効活用に向け、モデル地区として鶴見区駒岡、港北区新羽町を対象地区として試行を開始しました。
7	9都県市の防災訓練で駒岡船着場	関東地域の9都県市の防災訓練が9月1日に行われ、駒岡船着場も活用されています。また、ここは地元の消防団でも訓練を行っています。
8	水マス検定がスタートしました	皆さんにもっと水マスのことを知って頂くために7月から『水マス検定』をスタートさせました。目指せ水マスター！
9	鶴見川遊水地の減勢池に菱が大繁殖	菱は春頃から増え始め、夏の開花時期には減勢池一面に覆っていました。
10	鶴見川の距離標が新しくなる	鶴見川の距離標は、だいぶ傷んでいたり、簡易な鋸になっていましたが、統一した距離標（鋸等）に100箇所以上の再設置を行い、わかりやすくしました。

あ と が き

今年も昨年に引き続き、鶴見川に関係する仕事をしている職員や委託者などから管内の10大(重大)ニュースをアンケートし、その中からまとめたものを紹介させて頂きました。

去年は、この『新横浜だより』を学校活動や市民団体の講座の資料として活用して頂くなど、発行していて良かったなどという出来事がありました。

今年も、1月14日に爆弾低気圧による大雪が降り、鶴見川や遊水地などはきれいな雪景色となりました。表面には、鶴見川流域センターの屋上から撮影した、その時の写真を掲載しました。日産スタジアムとマッチしています。

『新横浜出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川流域センターは防災情報を発信中です

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』では、冬場に入り平日の見学者は少なくなっていますが、土日祭日の来館者は多くなっています。

冬は、空気が澄んでいるせいか、流域センターの屋上から富士山や東京スカイツリーが良く見えます。右の写真は、スカイツリー部分を拡大したものです。



【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

（鶴見川流域センター直通）